

令和2年(2020年)2月20日(木曜日)

GW三島 環境整備永続的に

松毛川沿い3000平方メートル買収

三島市のNPO法人グラウンドワーク(GW)三島はこのほど、沼津との市境を流れる松毛川沿いの土地約3千平方メートルを買収した。放置竹林を伐採し、樹木を植栽するなどの環境整備を永続的に進める。購入費の約500万円は、日本ナショナルトラスト協会の助成金と活動への協力者による募金で賄った。



GW三島が購入した松毛川沿いの土地＝三島市御園

一元管理体制整える

GW三島によると、高低さまざまな樹木が並ぶ松毛川沿いは132種類の鳥が飛来する「野鳥のサンクチュアリ」。樹齢100年を超える巨木もある一方、管理を怠ると竹林が茂り、すぐに荒廃してしまうという。12年前から竹を伐採してチップに加工し、ヒノキなど13種類の苗木6千本を植えて1・3メートルにわたる自然堤防の整備を進めている。

高齢化が進む地権者の世代交代でいずれ管理が難しくなる可能性もあるとして、GW三島は今のうち土地を購入して一元管理体制を整える。買い取った土地は三島市側の右岸3098平方メートル。購入費500万円のうち、日本ナショナルトラスト協会から助成金

239万円を受け、残明な土地も今後購入する予定で、さらなる寄付を呼び掛けている。

松毛川沿いでは、県問い合わせはGW三島(島)電0555(9833)0136へ。

(三島支局・金野真仁)